



2019年8月19日

羽村市と日産自動車、電気自動車を活用した「災害連携協定」を締結

羽村市(東京都羽村市、市長:並木 心)と日産自動車株式会社(本社:神奈川県横浜市西区、社長:西川 廣人)、ならびに日産の販売会社である日産プリンス西東京販売株式会社(本社:東京都品川区、社長:足立 篤司)は、19日、「災害時における電気自動車からの電力供給に関する災害連携協定」を締結しました。

本協定の内容は、羽村市は、『地震災害等による大規模停電が発生した際に、市が指定する避難所等において、日産の販売会社である日産プリンス西東京販売株式会社から貸与される電気自動車(EV)「日産リーフ」を電力源として活用することで、避難所等の円滑な運営を行い、市民の安全確保に努める』というものです。

羽村市は、この連携協定締結にあわせ、電気自動車「日産リーフ」4 台を導入し、通常の公用車として使用するほか、各種イベントなどにおける電力源としても活用することで、ゼロエミッションを推進するとともに、災害発生時における大規模停電が発生した場合の電力源として活用してまいります。

また、羽村市の市庁舎に設置されている太陽光パネルで発電した電力を、この「日産リーフ」 に充電することで、災害発生時においても途切れない電力として、継続的に電力供給を行う ことが可能となります。

羽村市が推進する、羽村市域の地球温暖化施策の運輸部門対策である AZEMS (エイゼムス) プロジェクトは、All Zero Emission Mobile System の頭文字を取った羽村市による造語で、自動車からの二酸化炭素排出量をゼロにしようとする取組みです。

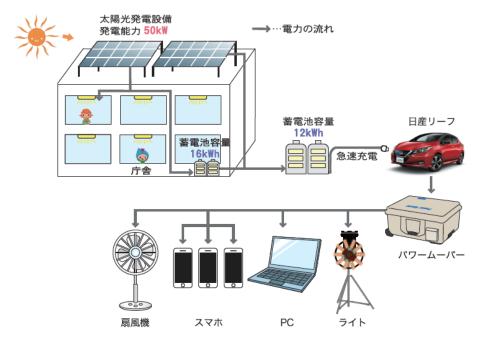
AZEMS (エイゼムス) は、太陽光発電システムと多段的に用いたリチウムイオン二次電池によるマイクログリッド EV 急速充電の構築により、電気バス及び電気自動車の CO2 フリー走行を実現した都市部に適合するスタイルのコンパクトなスマート交通システムになっています。

この先進的な取組みが認められ、羽村市は、平成 29 年度に、地球温暖化防止活動環境大臣表彰を受賞しています。

一方、日産自動車は、電気自動車の普及を通してゼロエミッション社会を実現し、日本が抱

える環境負荷低減や災害対策等の課題を解決するために、昨年 5 月に日本電動化アクション 『ブルー・スイッチ』をたちあげました。これは、日産自動車が電気自動車のパイオニアとして、電気自動車の普及を通してゼロエミッション社会を実現し、社会の変革に取り組んでいくという決意であり、使命とする活動です。地域が抱える、防災・減災、温暖化対策、過疎、観光、そしてエネルギーマネジメントなどの様々な課題に対し、電気自動車の大容量のバッテリーや CO2 ゼロの価値を活用し、自治体や企業と協力しながら、解決出来るよう取り組んでいます。

この度、日産自動車が推進する「ブルー・スイッチ活動」と羽村市の「AZEMS (エイゼムス) プロジェクト」、双方の取組みにお互いが賛同し、本協定の締結を行う運びとなりました。



AZEMS (エイゼムス) と電気自動車を活用した災害時の電力供給イメージ図

「災害連携協定」の概要は以下の通りです。

【協定の概要】

- ・羽村市で災害発生を起因とする停電が発生した際、市が指定する避難所(市内 10 か所)等に、太陽光発電を供給源とする電気自動車を配備し、巡回型の電力供給体制を構築する。また、日産自動車、および、日産プリンス西東京販売は、日産プリンス西東京販売の店舗に配備している電気自動車(EV)「日産リーフ」を無償で貸与する。
- ・羽村市、日産自動車、日産プリンス西東京販売の協力により電気自動車(EV)からの給電を 行うことで、災害時においても継続して電力が供給できる体制を整え、指定避難所等の円 滑な運営を図り、市民の生命及び身体の安全を守る。

羽村市は、本協定締結を契機として、羽村市内の企業や市民の皆様が所有する電気自動車を災害時に活用させていただくための方策を検討し、災害に強いまちづくりを実現していきます。

また、羽村市では、市独自の AZEMS(エイゼムス)プロジェクトを立ち上げた平成 26 年度 に創省エネルギー化助成制度の充実を図り、その中で次世代自動車を導入する場合の助成メニュー(上限 30 万円)を加えました。今後もこれらの継続した取り組みにより、地球にやさしいスマートなまちづくりを目指します。

日産自動車は、人々の生活を豊かに、というビジョンのもと、「ニッサン インテリジェントモビリティ」を推進し、独自性にあふれ、革新的なクルマやサービスをお届けすることを使命に活動を続けています。そして、『ブルー・スイッチ』の推進に加え、電気自動車(EV)というクルマの販売にとどまらず、EVがもたらす豊かな生活の実現、そして EVが成し得る社会変革のために、EVの生み出す新たな価値を世界に発信し続け、よりよい社会づくりへの貢献を目指しています。

羽村市と日産自動車は、この協定締結を機に、今後も地球温暖化防止とゼロエミッション社会の実現に向けて、更には、電気自動車(EV)の普及を通じたさまざまな地域課題の解決に向けて連携を強化してまいります。

以上